

CASBEE®広島

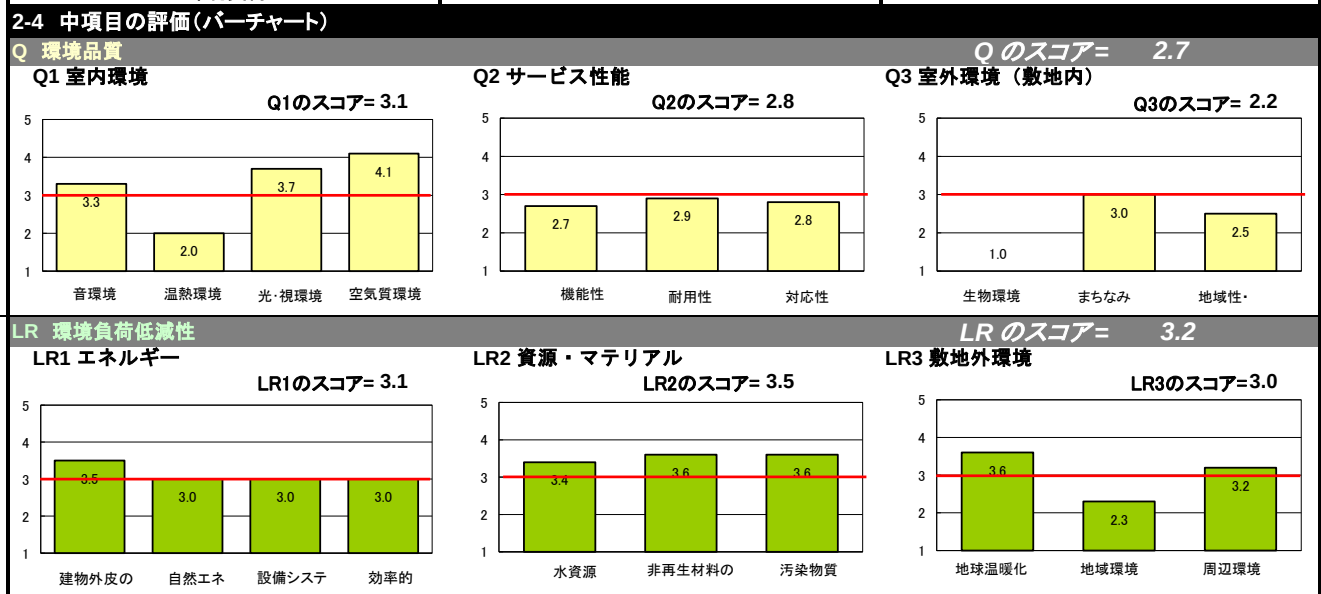
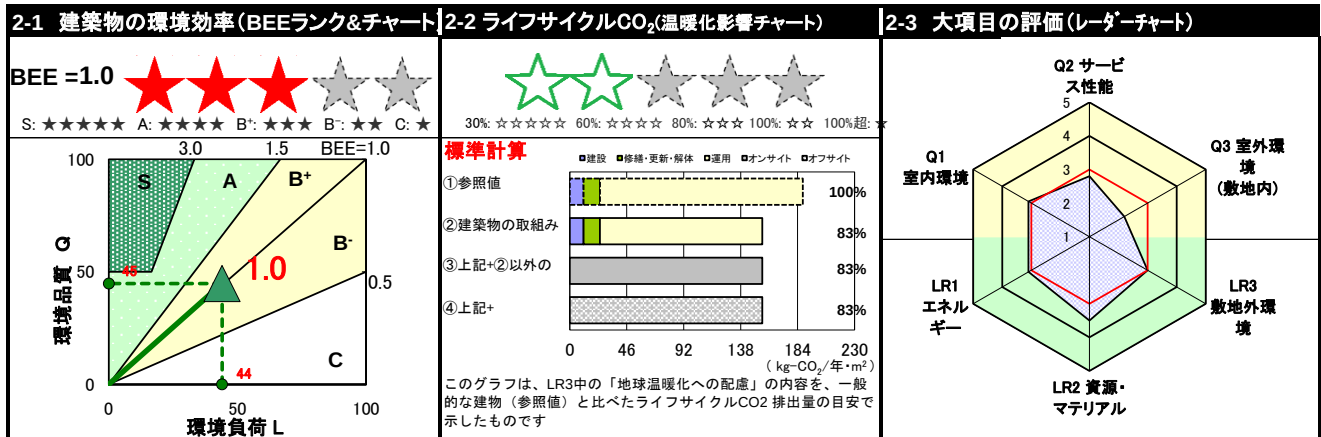
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島市中区三川町ホテル計	階数	地上17階
建設地	広島市中区三川町8番2、8番14	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	400 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日	2025年2月20日
敷地面積	825 m ²	作成者	株式会社IAO竹田設計 大阪第一事務所
建築面積	525 m ²	確認日	2025年2月20日
延床面積	7,835 m ²	確認者	

外観
図面
シミュレーション
とときは
解除してください



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.3	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.6	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.1
設計の計画上位段に配慮した事項 BPI_{lm} : 0.93 / // BEI_{lm} : 0.80 / ノンフロン断熱材の採用 / 可能な限りCO₂の排出量を低減	設計の計画上位段に配慮した事項 / 適切な駐車台数の確保	設計の計画上位段に配慮した事項 空調・給排水管の期待耐用年数40年以上を採用 / ケーブルラック方式として維持管理がしやすい

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される